

NPO 富里のホタル

NPO法人 NPO富里のホタル 編集委員会 発行 2015.4.20 第34号

—裏面もご覧下さい—

●新年度スタート 第8回通常総会で事業計画決まる

2/7(土)、相川市長と、秋元農業士会会長を来賓にお迎えして、通常総会を開催。そこで承認された事業計画に基づき、新年度の活動が始まっています。総会後は、「雑木林の復元」と「天神谷津の虫たち」について、スライドでの説明を行い、それぞれについて理解を深めて頂いたようです。



中沢区集会場

●里やま塾 第1回「谷津の春をつまみ食い」

4/12(日)、里やま塾を開講。この日は暖かな春らしい一日で、ヤマザクラの花と雑木の新芽の中で、いろいろな体験をしてもらいました。終了後も、多くの子供達が谷津を駆けまわったり、生きものを見つけたりしていました。



▲竹飯盒にお米と水を入れて炭火でご飯をたきます。



▲しいたけの桐木づくりに挑戦



▲谷津の春を天ぷらなどでつまみ食い



ミツバチの巣箱について説明



竹を切って食器づくり



なぜか大うけ。食べられない野草の説明。

●第3回市民活動フェスタ 2/14(土)

市内で社会貢献活動をしている40団体の取組を、市民の皆さんに知ってもらいイベントが富里中央公民館で開催されました。私達の会は、写真などを展示したり、スライドで紹介しました。体験コーナーや交流サロンもあり、来場者や参加団体との交流が行われ、活動に関心を持ってもらうことが出来ました。今回は高校生ボランティアの運営参加のほか、小学生記者による取材がありました。



興味深そうに展示物に見入る外国人家族



とみちゃん、チーバ君とのジャンケン大会



展示ブースと交流サロン

●マッチング講座&体験プログラム



富里中央公民館

1/8(木)、市内で活動する公益団体と、活動したい市民の出会いづくりのための「マッチング講座」が開催されました。NPOクラブの講師による講座の後、参加8団体による活動紹介が行われ、私達もそろいのベストを着て、紙芝居風に写真を掲げながら活動をアピールしました。

1/17(土)と1/24(土)の両日、体験希望者3名の皆さんを天神谷津にお招きして、オリエンテーションや刈払機・チェーンソーの操作、パン焼きなどを体験して頂きました。

★天神谷津★ いのち 生命のにぎわい

ニホンミツバチ

(天神谷津で分蜂を発見)

春の訪れとともに、眩しいばかりの草が芽生え、つぼみが花開きました。咲き誇る花の周辺には、この時を待っていたように小さな昆虫たちも集まってきました。その一種がニホンミツバチ。よく見ると花々の間をせわしなく飛び交い、蜜を集める姿が見られます。日本の在来種であるニホンミツバチは養蜂業用として輸入され飼育されているセイウミツバチに数の上で押されて、里やまで見かけることが少なくなってしまいました。春、新しい女王バチの誕生に合わせ、旧女王バチは他の働きバチを多数引き連れ、新しい棲家を求め旅立ちます(分蜂)。今の時期、運がよければハチ達の 大移動が見られます。この春、天神谷津では数台の巣箱を仕掛けました。見事に棲みつか、今年はミツバチに注目です。



ニホンミツバチ

セイウミツバチ

会員紹介

せきぐら よしこ
関口 佳子さん 富里市日吉台在住



趣味は笑いヨガ、コーチング、旬の野菜を使った料理や酵素作りです。夢は90歳で自然エネルギーを使ったエコ住宅での自立と自活。入会の動機は、子供に本物の蛍を見せたかったからです。私が小さい頃はまだ蛍がいて、夜、蚊帳の中に蛍を放して「わ〜綺麗だね〜」って、見た思い出があります。昨年天神谷津で蛍を見た時は、久しぶりに感動しました。子供と「ほーほー、ほーたるこい、こっちの水は」と歌いながら、蛍をそっと手に乗せたりして観賞しました。今でも目を閉じると、あの幻想的な風景が目に浮かびます。幼児教育も大切ですが、自然の中で五感を磨くのも、とても良い事だと思います。蛍観賞会では、スタッフの方々が蛍の生態や自然について、分かり易く丁寧に教えてくれます。子供には、ザリガニやカブトムシ等のお土産があったり、カレーライス等ご馳走になりました。キャンプ気分でも楽しかったです。普段の活動やイベントに参加させて頂く中、スタッフの方々の温かさには本当に感謝しています。これからも皆さんと自然保護の活動を通して、次世代に繋げるお手伝いが出来ればと思います。

●里やま塾—原風景と原体験—（市民活動支援補助金事業）



富里市の補助金制度を使って下記の事業を行います。補助金額 15 万円（補助率 75%）、総事業費 22 万 5 千円

1. 事業名：「里やま塾—原風景と原体験—」
2. 趣旨：年齢を重ねた時に、懐かしさと愛着を伴って思い出される原風景と原体験。それらを、私達が整備を続けている天神谷津で、様々な体験をしてもらう事によって得て欲しいと考えています。特に子供達に対して、父母或いは祖父母などとの大人の関わりと共に得て欲しいと思っています。美しい原風景と楽しい原体験は、生涯に渡って心の拠り所となるはずで、それらを得るために、「里やま塾」と称して、自然環境の中での、いろいろな体験プログラムを実施します。各イベントでは、富里で採れた野菜を使った料理を味わって頂きます。
3. 応募：各行事の開催1ヶ月前に、チラシや「広報とみさと」（富里市 HP で閲覧可）で募集する予定です。

《実施スケジュール》（注）第一回目は4月12日、「谷津の春をつまみ食い」を行いました。（表面参照）

6月6日(土)古代米の田植え



田植え

10月10日(土)古代米の収穫



稲の手刈り



案山子づくり



おだ掛け



古い農機具体験

7月25日(土)ホタル観賞のタペ



ホタル観賞

11月7日(土)森の伐採体験



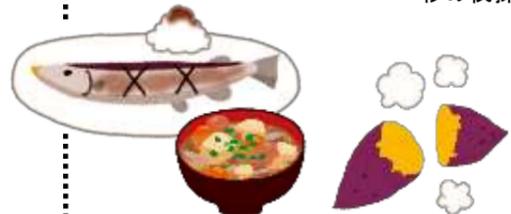
杉の伐採



薪割り体験



竹灯笼づくり



木の実の工作

●雑木林の復元（県民の環境活動支援助成金事業）



千葉県助成金制度を利用して下記の事業を行います。助成金額 10 万円（助成率 50%）、総事業費 20 万円

1. 事業名：「雑木林（落葉広葉樹林）の復元」
2. 目的：放任され、荒廃してしまった杉林を雑木林として再生する。そこに形成される豊かな生態系の中で、体験型の環境教育を行う場とする。
3. 活動内容：大部分が溝腐病に罹病した杉林を皆伐し、そこにクヌギ・コナラなどの落葉広葉樹を植え、雑木林の復元を進める。このような作業を、全体で約 1,500 m²の杉林を三分割し、3分の1ずつ毎年行う予定です。

《実施スケジュール》

- 4月～8月 林床内のアオキ等の伐採と発生材の処理
- 9月～10月 杉の皆伐と発生材の処理
- 11月～12月 落葉広葉樹の植樹



▲実施前



▲実施後（イメージ）



イベントカレンダー

4月	1日(水)	助成金事業(杉林下草刈り)	4～8月	9月	1日(火)	助成金事業(杉の皆伐)	9～10月
	30日(木)	第一小5年生出前教室「お米作り」			3日(木)	第一小5年生稲刈り体験@天神	
					7日(月)	第一小5年生農機具体験@校庭	
					13日(日)	おだ掛け稲束移動&脱穀	
5月	8日(金)	第一小5年生代掻き体験@天神					
	12日(火)	第一小5年生田植え体験@天神					
	29日(金)	代掻き(古代米の田んぼ)@天神		10月	10日(土)	第4回里やま塾「古代米の収穫」	
					15日(木)	出前教室@向台幼稚園	
					17日(土)	少年少女の翼「陸の環境学習会」	
					25日(日)	印旛沼体験フェア@ふるさと広場	
					28日(水)	第一小3年生自然観察会&昔遊び	
6月	6日(土)	第2回里やま塾「古代米の田植え」					
	7日(日)	少年少女の翼「陸の環境学習会」					
	16日(火)	第一小3年生自然観察会@天神					
7月	1日(水)	出前教室@向台幼稚園		11月	1日(日)	助成金事業(雑木植樹)	11～12月
	2日(木)	出前教室@末廣幼稚園			7日(土)	第5回里やま塾「杉の伐採体験」	
	6日(月)	第一小3年生出前教室					
	9日(木)	第一小3年生稲の観察会@天神		12月	5日(土)	雑木植樹@天神	
	11日(土)	ホタル観賞ガイド養成講座			12日(土)	雑木植樹@天神	
	25日(土)	第3回里やま塾「ホタル観賞のタペ」			19日(土)	杉の搬出@天神	
	同日	少年少女の翼「ホタル観賞会」					

NPO 富里のホタルは、谷津田などでホタルの発生を指標とした自然保護活動を行っています。

会員募集

活動に関心のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。（年会費：2000円）

【連絡先】NPO 法人 NPO 富里のホタル 理事長 草野孝江 ☎ 090-3499-9161
事務局メールアドレス okamoto@themis.ocn.ne.jp

現在の会員数：0183